平成21年2月2日健康福祉事業本部福祉部高齢社会対策課

第4期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(素案) に関するパブリックコメント等について

- 1 パブリックコメントの実施状況
- (1)意見募集期間

平成 20 年 12 月 11 日 (木)~平成 21 年 1 月 9 日 (金)(30 日間)

- (2) 意見募集の方法 区報平成 20 年 12 月 11 日号および区ホームページに掲載
- (3)意見数 18件(6通)
- 2 介護サービス事業者向け素案説明会の開催
- (1)開催日等 平成21年1月7日(水)(練馬公民館)
- (2)主な意見数 7件
- 3 介護保険運営協議会での素案説明
- (1)開催日等

平成 20 年 11 月 28 日 (金)(練馬区役所本庁舎 5 階庁議室)

- (2)主な意見数 2件
- 4 意見の概要および区の考え方別紙のとおり

### 意見の概要および区の考え方

## 1 計画全般に関すること

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
1	計画策定における区民意見等の反映について、実際の介護現場で業務にあたる介護従事者が協議会等の委員になっておらず、現場の意見・実態が十分計画に反映されているとは感じられない。現場レベルの意見を述べる機会を設けてほしい。	介護保険運営協議会の委員には、ケアマネジャーや介護サービス事業所の施設長なども含まれており、介護現場の意見も反映できるものと考えています。また、計画素案については、区内の介護サービス事業者を対象に説明会を実施しております。	既に 実施済	パブコメ
2	3 つの基本理念を掲げているが、 それよりも「高齢者の夢を大切に」 し、「夢を尊重」して、「夢を促進す る」ことを、計画の理念とすべきで はないか。	計画の基本理念については、国 が高齢社会対策を総合的に推進し ていくために定めた、高齢社会対 策基本法の基本理念の趣旨を踏ま え設定しています。	今後 検討	パブコメ

#### 2 介護保険サービスに関すること

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
1	第3期における介護保険料の剰余金(基金)と第4期の介護保険料の関係はどうなっているか。また、国から介護報酬の見直しが発表されたが、同時に利用者の負担増になる懸念もある。第3期では保険料は上がったが、サービスは低下したと利用者からの苦情が多い。サービスが改善されないと利用者の不満解消には繋がらない。	第3期の基金は、第4期の保険料収入に組み込みます。 また、区は、被保険者にとって公正な制度となるよう、適正かつ十分な給付を目指していきます。	計画に 反映	説明会
2	厚生労働省の通達どおり、同居家 族がいても状況に応じて生活支援 のホームヘルプサービス利用がで きるようお願いしたい。	日中独居の場合等、必要に応じてサービスの利用は可能です。	既に 実施済	パブコメ

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
3	地域密着型サービスの拠点整備について、第4期では日常生活圏域にとらわれない整備を進めるということだが、サービス種別にかかわらず、圏域・整備年度について制限を設けないのか。	小規模多機能型居宅介護の拠点については現在の4圏域での整備を、認知症高齢者グループホームについては圏域の制限をある程度緩和しての整備を進めます。また、小規模特別養護老人ホームについては、他施設との併設も考え、圏域を緩和した中で2箇所の設置、夜間対応型訪問介護については、石神井・大泉地域に1箇所の増設を計画しています。	計画に 反映	説明会
4	現在のただ預かるだけのショートステイでは、ADL(日常生活動作)の低下をきたし、家族に利用をためらわせるものがある。ADL維持・向上に配慮したショートステイの仕組みづくりと、それを可能にする介護人材の確保、質の向上をお願いしたい。	ショートステイは、利用者の心身の機能維持を図ることも目的の一つであり、適切なサービスが実施されるよう事業者への指導・支援を行っていきます。	既に 実施済	パブコメ
5	認知症や性別を理由にショート ステイの受け入れが拒否されるこ とのないようにしてほしい。	ショートステイは、正当な理由 なくサービスの提供を拒むことは できません。この趣旨に基づき、 引き続き指導を行っていきます。	既に 実施済	パブコメ
6	認知症本人が望む在宅介護を続けるために、認知症と診断された人については、「要介護1」からの認定をお願いする。認定調査項目が減ることにより、認知症高齢者の認定が不利になるのでないかと懸念されている。	制度改正では、認知症に関する確認ポイントが増加しています。また、「認知症加算」という新たな要介護認定基準時間が設けられ、判定の充実が図られます。 認知症高齢者の方の認定につきましては、十分留意して行うものとなっています。	既に 実施済	パブコメ

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
7	特別養護老人ホームの入所待機者について、施設整備により解消することが難しい状況の中、在宅で充実したサービス提供が受けられる体制整備も必要である。	第4期計画期間の3年間で整備する施設数により、平成20年度現在の待機者約2,400人すべてを解消することは難しい状況です。介護を必要とする状態になっても、できるだけ住み慣れた自宅で生活が継続できるよう、地域密着型サービス拠点の整備を進めるとともに、在宅サービスの充実を図っていきます。	計画に 反映	運営 協議会

# 3 地域包括支援センターに関すること

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
1	地域包括支援センター支所を3箇所増設するとあるが、具体的な時期・場所等はどのようになるのか。	支所の空白地域の解消や地域バランス偏りの解消等を図るため、平成21年4月1日開設に向けて、準備を進めています。	計画に 反映	説明会
2	現在、地域包括支援センター本所に派遣されている主任介護支援専門員が支所にもどることになるが、今後の本所・支所の連携体制はどうなるのか。	制度上、区では常勤職種で主任介護 支援専門員を採用することが困難な ため、平成21年度からは非常勤職員 の主任介護支援専門員を採用します。 本所・支所の連携体制については、 本所が非常勤職員のため、19箇所の 支所のうち、本所担当圏域ごとに1箇 所、他の支所よりも人員体制を手厚く する支所を指定し、本所・支所間の連 携支援体制を強化していきます。	計画に 反映	説明会

### 4 介護予防に関すること

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
1	「訪問型介護予防事業」の事業量における、閉じこもり・うつ状態の方への保健師等の訪問について、平成23年度の目標値が50人とあるが、少なく思える。数値設定の根拠について説明してほしい。	計画目標値は、平成21年4月から、 当該事業に従事するため配置する非 常勤保健師・看護師の人員数を根拠に 試算しています。	計画に 反映	説明会

#### 5 認知症対策に関すること

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
1	認知症の方を介護する家族の 病気等の緊急時に、ショートス テイが確実に利用できるための 仕組みづくりをお願いしたい。	現在、介護保険制度の中では困難なため、保険外サービスとして区内の入所施設に2床ベッドを確保して介護者の急病など緊急時に対応しております。今後も充実に努めていきます。	既に 実施済	パブコメ
2	認知症の方を介護する家族の 通院、家族会や介護者教室への 参加等のために3時間程度のホ ームヘルプサービスの利用がで きるようにしてほしい。	認知症高齢者の方の話し相手や家族会参加に当たっての留守番などの見守りサービスに取組みます。	計画に 反映	パブコメ
3	認知症サポーター養成講座を1回で終わらせるのではなく、フォロー講座の開催や積極的にサポーター活動ができるような仕組みづくりをお願いしたい。	家族の会サポーターや見守り支援 など認知症サポーターが地域で積極 的に活動できるよう研修や活躍の場 を用意していきます。	計画に 反映	パプコメ
4	地域のボランティア活用にあ たっては、保険、交通費等の配 慮をお願いしたい。	家族の会サポーターなどのボラン ティアの活用にあたっては、保険や交 通費等を検討します。	今後 検討	パブコメ

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
5	認知症の家族会は、介護中の家族が中心であるだけに、活動の時間的余裕がなかったり等、家族会継続には行政や地域のボランティア等の支援が欠かせない。家族会の立ち上げ支援だけでなく継続して活動できるよう、息の長い支援をお願いしたい。	家族の会が主体的に活動を継続できるよう支援します。	計画に 反映	パブコメ
6	長い期間活動を積み上げてきた認知症の家族会は、相談活動の長い経験があり、情報の蓄積がある。家族会の相談機能、情報を活用してほしい。	サポーター養成講座等で多くの方が家族会を知り、活用できるよう周知に努めます。また、地域包括支援センターやケアマネジャーなどの関係者が家族会を紹介できるよう努めます。 新規の家族会の立ち上げにおいて家族会が今まで培ってきた経験を是非活かしていただきたいと考えています。	計画に 反映	パブコメ

# 6 介護保険施設の整備に関すること

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
1	特別養護老人ホームの入所待機者が平成20年度現在2,405人であるのに対し、整備計画では150人分しか計画されていない。待機者等の状況に見合った施設の増設を進めてほしい。	特別養護老人ホームの整備については、入所判定に用いている指数が上位に分布する方(最高13点:34人、12点:101人)が計画期間中に入所できるベッド数を計画数としています。特別養護老人ホームの整備には、事前協議から開設までに3年程度かかります。第5期計画期間中の新たな開設を目指し、第4期計画期間中に民有地の活用を促す「土地活用セミナー」を開催するなど整備促進を図っていきます。	今後 検討	パブコメ

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
2	介護施設について、希望して も入居できない状況である。何 人も高齢になれば介護が必要に なってくるのだから、行政はそ の状況を見極めて対応してほし い。	高齢者が要介護状態となった時に 即施設サービスを選択するのではな く、在宅サービスを利用しながら、で きる限り住み慣れた地域で生活する ことが望ましいと考えています。 在宅サービスの充実を図るととも に入所施設の整備と地域密着型サー ビス拠点の整備をバランス良く推進 していきます。	今後検討	パブコメ
3	介護老人保健施設の役割は重要で、在宅生活復帰の支援施設である。在宅サービスを受利を受利であるが護老人保健施設を利復を表して、は、本のでは、は、本のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	介護老人保健施設は、医療と介護両 方のケアを受けながら、在宅復帰を目 的とする中間的施設です。今後、介護 老人保健施設の利用実態の把握に努 めるとともに、施設整備を進めていき ます。	今後 検討	運営協議会

## 7 介護人材の確保・育成に関すること

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
1	介護人材確保を重点課題として掲げているが、介護報酬アップの恩恵が経営者層にとどまり、従業員の賃金アップにはつながらないかもしれないという懸念が残る中で、どこまで実効性があるのか疑問である。	介護人材の確保については、国、都、区それぞれの役割の中で、取り組む必要があります。区は、合同就職面接会を実施するなど介護サービス事業者の円滑な人材確保に向けて支援していきます。	計画に 反映	パブ コメ

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
2	「(仮称)福祉人材育成・研修センター」について、サービスの現場で働く従事者の声をどのように研修に盛り込むのか。	研修等のプログラムの策定にあたっては、介護サービス事業者やセンター、区などからなる「センター事業連絡会」を設ける予定です。そこで、必要に応じた研修プログラムを検討の上、実施していきます。	計画に 反映	説明会
3	「(仮称)福祉人材育成・研修 センター」について、研修等の 対象となる介護サービス従事者 の職種範囲はどうなるか。医療 系職種の従事者も含まれるの か。	研修の体系については、階層別研修 や専門研修等の実施を検討していま す。「センター事業連絡会」において、 関係者から広く意見を聞きながら、充 実した研修となるよう努めていきま す。	計画に 反映	説明会

## 8 その他福祉サービスに関すること

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
1	足が悪く、一人では外出がままならない高齢者を対象に、1回1,000円程度の負担で送迎サービスができないものか。区報に掲載されている各種催事に出かけたい。	区では、身体障害者手帳や愛の手帳の交付を受けている方(高齢者を含む)に福祉タクシー利用券の交付やリフト付タクシーの利用にかかる迎車予約料金の助成を実施しています。この他に、民間タクシー料金の半額程度で障害者や要介護高齢者などを送迎する福祉有償運送事業者を支援しています。これらのサービスを、外出時にご活用ください。	既に実施済	パブコメ
2	将来在宅介護を希望している。そのため、家のリフォームをしたいが、業者にだまされないよう、区でリフォーム事業をしてほしい。	区民の方がリフォームを行う場合に、住宅改修事業者の情報提供や区内の信頼しうる建設業者の紹介を行っていますのでご活用ください。	既に 実施済	パブコメ

No.	意見の概要	区の考え方	計画へ の反映	種別
3	生活が厳しく、樹木の剪定に 困っている。年4回の剪定と消毒、年10回の落葉処理をお願い できる無料チケットを60歳以上 の希望者に配布するサービスを 実施してほしい。	保護する必要があると認められる 民有地の樹木を所有者の同意を得て 保護樹木として指定し、所有者が行う 管理費用の一部を区が助成する制度 がありますが、区が民有地の樹木に対 する剪定、消毒、落葉処理を行うこと は現状では困難です。 区が実施困難な民有地のみどりの保 全や維持管理の担いとして発足した 「練馬みどりの機構」と協力して支援 体制を検討してまいります。	今後 検討	パブコメ